

子どもを見る

～支援の手立てを考えよう～

私たちは困ったことが起きると、ただ「困った」を繰り返すばかりで、「困った」という問題の本質をつかむことができず、堂々巡りの議論を繰り返していることも少なくありません。一方、「わかったつもり」になってしまい、独りよがりや偏見に陥ってしまうことも少なくありません。

この講座では、「何:What?」と「なぜ:Why?」を繰り返しながら、「わかったつもり」に陥ることなく、子どもに寄り添うための、「見る」「考える」を学びます。

各回とも13:30～16:00 (受付13:00～)

第1回 「見る」ということを考える 8月20日(土)

アセスメントとは何か、なぜアセスメントが重要なのか、アセスメントにより、What(見る)、Why(考える)を繰り返し、支援につなげる、ということを経験的な見方とともにより学びます。

第2回 「具体的な手立て」を考える 10月23日(日)

アセスメントの成果をもとに、具体的な手立てを考えます。手立ての目的と目標を確認し、手立ての有効性を検討します。

第3回 「ロールプレイ」で学ぶ 2017年1月7日(土)

参加者自身が戸惑いを覚えた事例などを出し合って、ロールプレイを行い、手立てについて具体的に、なぜ、何がうまくいったのか、なぜ、何がうまくいかなかったのかを検証します。

※ 本講座は、全3回の受講を前提として設計されていますので、3回を通して受講されることをおすすめしますが、ご都合のつく回のみ受講も可能です。

★ ナビゲーター
小野村 哲さん (認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所 代表)



★ 参加費
2,000円 (大学生以下1,000円) /回 講座資料代別途500円

※ 講座資料代は、1回のみ参加、3回全部参加でも500円となります

※5,000円(大学生以下2,500円) /全3回となる前納割引もごさいます(第1回受講時のみ取扱)。

※受講には「つくば市民大学」の学生証が必要となります。取得・更新のための年会費は、個人500円・団体1,000円

★こんな方に...

教員・支援員などの学校関係者、子どもの支援に携わる方、保護者など
子どもの支援にご関心のある方ならどなたでも

★定員 20名 最少催行人数 6名

各回とも、開催の5日前に最少催行人数に満たない場合は中止となります。よって、原則として各回とも開催の5日前が申込〆切日となります。

★会場 つくば市民大学 (ろうきんつくばビル5階) TX「つくば駅」より徒歩約10分

※駐車場はありません。公共交通機関か、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※車イス駐車場をご希望の方は、申込時にご連絡ください。

お申込み つくば市民大学webサイト(<http://tsukuba-cu.net>)からどうぞ!
お問い合わせ つくば市民大学 つくば市東新井15-2-5F 窓口:火・木・土・日13～18時
tel 029-828-8891 fax 029-828-8892 e-mail info@tsukuba-cu.net



※ 講座の申込みに際し、いただいた個人情報は、講座の開催に関わる連絡ならびに当日の運営に必要な範囲で利用します。